

第1202回審査会合 机上配布資料2からの
変更, 修正箇所には黄ハッチを付けている。

敦賀発電所2号炉
敷地の地形, 地質・地質構造
敷地内のD-1トレンチ内に認められるK断層の活動性

補足説明資料1
性状一覧表

令和6年3月22日
日本原子力発電株式会社

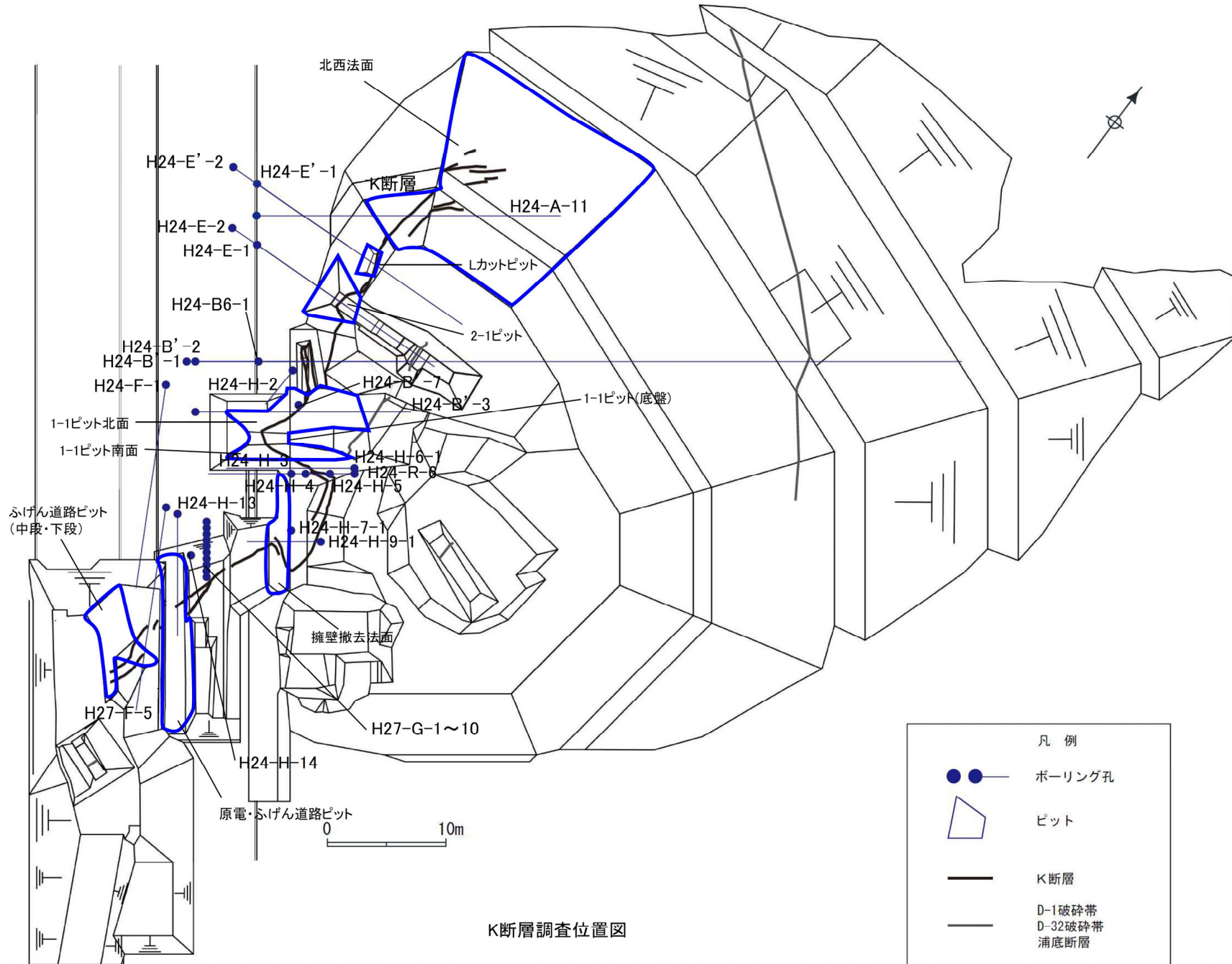
余白

目次

調査位置図	5
性状一覧表(K断層)	7

余白

調査位置図



K断層調査位置図

余白

性状一覽表
K断層

性状一覧表(K断層) (1/11)

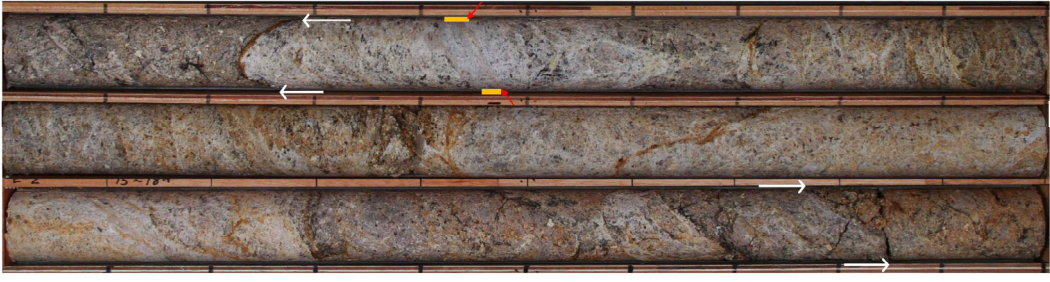
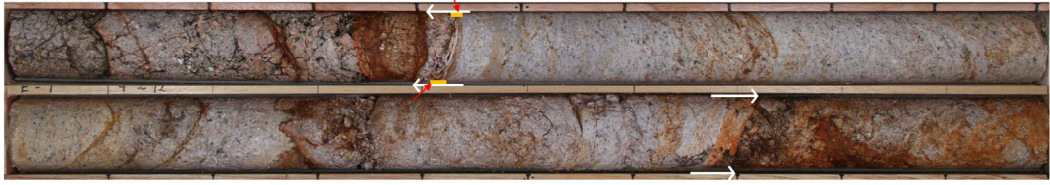
確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm) ^{※4,※5}	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の 明瞭な せん断構造 ^{※1} 変形構造 ^{※1}	条線 方向 ^{※2}	変位センス ^{※3}		破砕帯名 / 断層名	写真	
		上端深度 (m) ^{※2}	下端深度 (m) ^{※2}				有無					幅 (cm) ^{※1,※4}	鉛直			水平
		肉眼	薄片				総合									
H24-E'-2 (傾斜65°)	-	18.86 (18.24)	18.87 (19.45)	NS	87W	0.8 (53.0)	有	有	有	0.8	有	60R	逆	右	K断層	
H24-E'-1 (傾斜45°)	-	10.72 (10.31)	10.74 (14.05)	NS	66W	2.0 (355.7)	有	有	有	2.0	有	55L	逆	左	K断層	
H24-A-11 (傾斜45°)	-	11.81 (10.20)	11.83 (12.76)	N5W	89W	1.0 (181.0)	有	有	有	1.0	有	80R	逆	-	K断層	

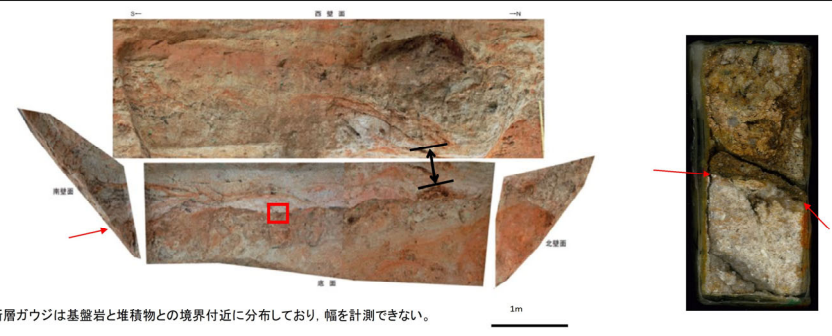
凡例

- : 最新活動面
- : 断層ガウジ
- : 周辺のカタクレーサイトを含む幅
カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す
- : 断層角礫

※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
 ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
 ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
 ※4 破砕幅は実幅を記載
 ※5 ()内は周辺のカタクレーサイトを含めた値を記載
 -(上記以外): データを取得していない箇所

性状一覧表(K断層) (2/11)

確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm) ^{※4,※5}	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の 明瞭な せん断構造 変形構造 ^{※1}	条線 方向 ^{※2}	変位センス ^{※3}		破砕帯名 / 断層名	写 真	
		上端深度 (m) ^{※5}	下端深度 (m) ^{※5}				有無					鉛直	水平			
		肉眼	薄片				総合	幅 (cm) ^{※1,※4}								
H24-E-2 (傾斜65°)	-	13.42 (13.23)	13.46 (15.82)	N33W	60SW	3.0 (224.3)	有	有	有	3.0	有	53R	逆	右	K断層	
H24-E-1 (傾斜45°)	-	8.43 (8.41)	8.44 (9.70)	N21W	71W	1.0 (111.7)	有	有	有	1.0	有	55R	逆	右	K断層	
Lカット ビット	-	-	-	N13W	70W	- [※] (30.0)	有	有	有	- [※]	有	80R	逆	-	K断層	



凡 例	
	: 最新活動面
	: 周辺のカタクレーサイトを含む幅 カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを 示す
	: 断層ガウジ
	: 断層角礫

- ※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
- ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
- ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
- ※4 破砕幅は実幅を記載
- ※5 ()内は周辺のカタクレーサイトを含めた値を記載
- (上記以外): データを取得していない箇所

性状一覧表(K断層) (3/11)


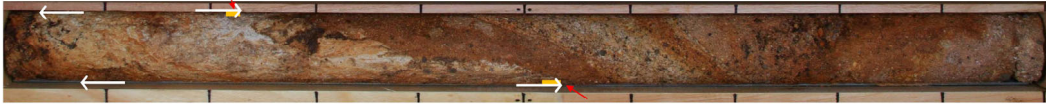



確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm) ^{※4,※5}	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の明瞭なせん断構造変形構造 ^{※1}	集線方向 ^{※2}	変位センス ^{※3}		破砕帯名 断層名	写真	
		上端深度 (m) ^{※5}	下端深度 (m) ^{※5}				有無					鉛直	水平			
							肉眼	薄片	総合							幅 (cm) ^{※1,※4}
2-1 ピット	-	-	-	N1W	69W	0.4 (40)	有	有	有	0.4	有	78R	逆	-	K断層	
H24-B6-1 (傾斜45°)	-	(3.00)	(4.00)	-※	-※	(100)	無	-	無	-	-	-	-	-	K断層	3 4 本破砕部の最新活動面は、深度3.00m以後の人為的に錯乱された堆積物中を通過している。 ※ 走向・傾斜をBHVT画像から取得できなかった。
H27-F-1 (傾斜50°)	-	20.34 (20.29)	20.35 (20.88)	N11E	76W	0.2 (31.8)	有	-	有	0.2	有	70L	-	-	K断層	20 21
H24-B'-1 (傾斜45°)	-	7.90 (7.50)	7.81 (10.93)	N12W	89W	1.0 (242.5)	有	有	有	1.0	有	55L	逆	左	K断層	7 8 8 9 9 10 10 11

凡例





- : 最新活動面
- : 断層ガウジ
- : 周辺のカタクレーサイトを含む幅
カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す
- : 断層角礫

※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
 ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
 ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
 ※4 破砕幅は実幅を記載
 ※5 ()内は周辺のカタクレーサイトを含めた値を記載
 -(上記以外): データを取得していない箇所

性状一覧表(K断層) (4/11)


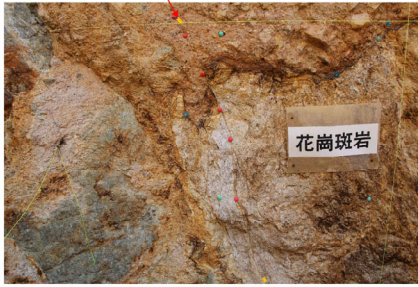
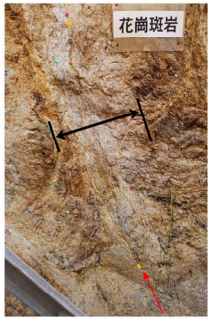
確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm) ^{※4,※5}	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の明瞭なせん断構造変形構造 ^{※1}	条線方向 ^{※2}	変位センス ^{※3}		破砕帯名 / 断層名	写真	
		上端深度 (m) ^{※5}	下端深度 (m) ^{※5}				有無					鉛直	水平			
							肉眼	薄片	総合							幅 (cm) ^{※1,※4}
H24-B-2 (傾斜70°)	-	12.42 (12.42)	12.43 (13.27)	N4E	73W	0.3 (52.3)	有	-	有	0.3	有	70R	-	-	K断層	
H24-H-2 (傾斜70°)	-	5.25 (5.02)	5.38 (5.38)	N29W	66W	2.5 (12.3)	有	-	有	2.5	有	75R	-	-	K断層	
H24-B-7 (鉛直)	-	0.62		N28W	62W	-	-	-	-	-	-	30R	-	-	K断層	 ※ 本破砕部は堆積物中のせん断面である。
H24-B-3 (傾斜45°)	-	7.70 (7.37)	7.70 (7.70)	NS	84W	0.3 (19.4)	有	有	有	0.3	無	50L	逆	左	K断層	
1-1ピット 北面	-	-	-	N10W	60W	0.5 (8.0)	有	-	有	0.5	有 [※]	86R	逆 [※]	-	K断層	 ※ 露頭観察

凡例





-  : 最新活動面
-  : 断層ガウジ
-  : 周辺のカタクレーサイトを含む幅
カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す
-  : 断層角礫

※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
 ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
 ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
 ※4 破砕幅は実幅を記載
 ※5 ()内は周辺のカタクレーサイトを含めた値を記載
 -(上記以外): データを取得していない箇所

性状一覧表(K断層) (5/11)





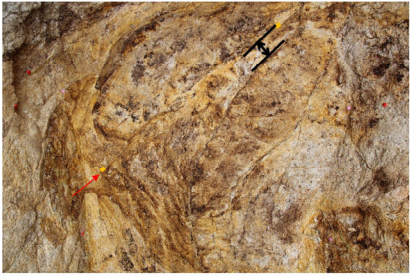
確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm) ^{※4,※5}	断層ガウジ・断層角様			幅 (cm) ^{※1,※4}	最新活動面の 明瞭な せん断構造 変形構造 ^{※1}	条線 方向 ^{※2}	変位センス ^{※3}		破砕帯名 / 断層名	写真
		上端深度 (m) ^{※5}	下端深度 (m) ^{※5}				有無						鉛直	水平		
							肉眼	薄片	総合							
1-1ビット 南面1	-	-	-	N23W	69W	0.8 (3.0)	有	-	有	0.8	有 [※]	79R	逆 [※]	-	K断層	
1-1ビット 南面2	-	-	-	N43W	80W	0.8 (-)	有	-	有	0.8	有 [※]	87L	逆 [※]	-	K断層	
1-1ビット 南面3	-	-	-	N79W	52W	0.8 (40.0)	有	-	有	0.8	有 [※]	82L	逆 [※]	-	K断層	

凡例





-  : 最新活動面
-  : 断層ガウジ
-  : 周辺のカタクレーサイトを含む幅
カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す
-  : 断層角様

- ※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
- ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
- ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
- ※4 破砕幅は実幅を記載
- ※5 ()内は周辺のカタクレーサイトを含めた値を記載
-(上記以外): データを取得していない箇所

性状一覧表(K断層) (6/11)

確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm) ^{※4,※5}	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の 明瞭な せん断構造 変形構造 ^{※1}	条線 方向 ^{※2}	変位センス ^{※3}		破砕帯名 断層名	写 真	
		上端深度 (m) ^{※5}	下端深度 (m) ^{※5}				肉眼	薄片	総合			幅 (cm) ^{※1,※4}	鉛直			水平
1-1ビット 底盤1	-	-	-	N66W	76S	0.6 (130.0)	有	有	有	0.6	有	70L	逆	-	K断層	  
1-1ビット 底盤2	-	-	-	N54E	67E	0.4 (10.0)	有	-	有	0.4	有 [※]	25R	逆 [※]	右 [※]	K断層	 <p>※ 露頭観察</p>
1-1ビット 底盤3	-	-	-	N74W	68W	0.3 (8.0)	有	-	有	0.3	有 [※]	63L	逆 [※]	左 [※]	K断層	 <p>※ 露頭観察</p>

凡 例

-  : 最新活動面
-  : 断層ガウジ
-  : 周辺のカタクレーサイトを含む幅
-  : 断層角礫
- カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す

- ※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
- ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
- ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
- ※4 破砕幅は実幅を記載
- ※5 ()内は周辺のカタクレーサイトを含めた値を記載
- (上記以外) : データを取得していない箇所

性状一覧表(K断層) (7/11)

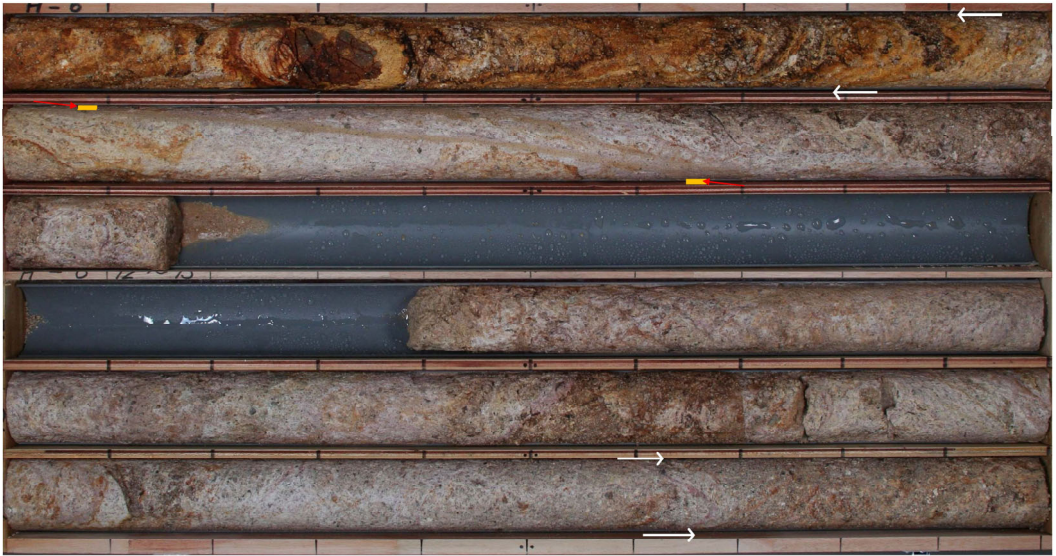


確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm) ^{※4,※5}	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の 明瞭な せん断構造 変形構造 ^{※1}	条線 方向 ^{※2}	変位センス ^{※3}		破砕帯名 断層名	写真	
		上端深度 (m) ^{※5}	下端深度 (m) ^{※5}				有無					鉛直	水平			
							肉眼	薄片	総合							
H24-H-6-1 (傾斜45°)	-	9.58 (9.58)	9.59 (14.36)	NS	64W	0.8 (41.7)	有	有	有	0.8	有	61R	逆	-	K断層	
H24-H-3 (鉛直)	-	5.39		N36W	59SW	-	-	-	-	-	-	-	-	-	K断層	<p>本破砕部は堆積物中のせん断面である。</p>
H24-H-4 (鉛直)	-	3.87		N48W	58SW	-	-	-	-	-	90	-	-	-	K断層	<p>本破砕部は堆積物中のせん断面である。</p>
H24-H-5 (鉛直)	-	0.24		(未測定)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	K断層	<p>本破砕部は堆積物中のせん断面である。</p>

凡例





- : 最新活動面
- : 断層ガウジ
- : 周辺のカタクレーサイトを含む幅
カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す
- : 断層角礫

- ※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
- ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
- ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
- ※4 破砕幅は実幅を記載
- ※5 ()内は周辺のカタクレーサイトを含めた値を記載
-(上記以外): データを取得していない箇所

性状一覧表(K断層) (8/11)

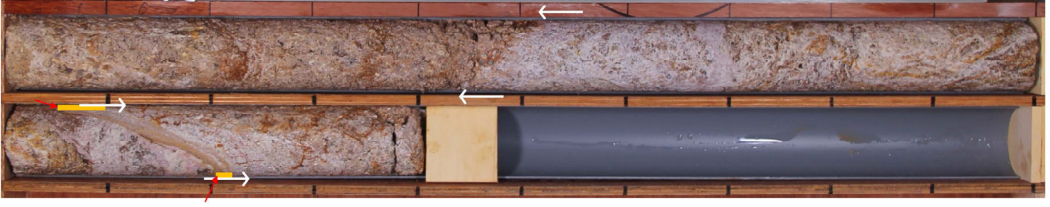
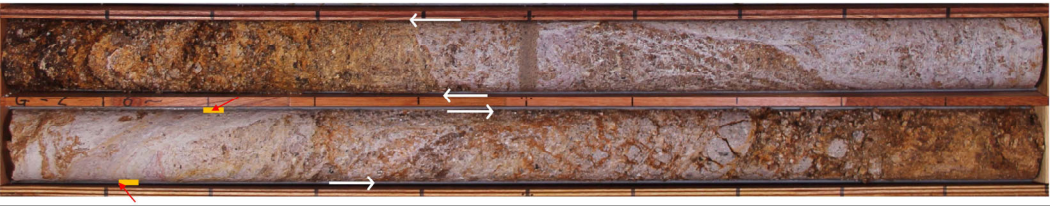
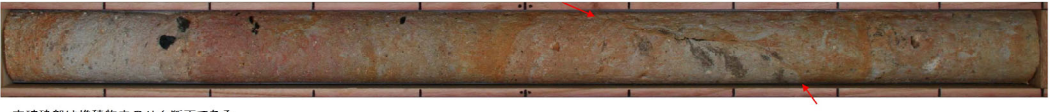
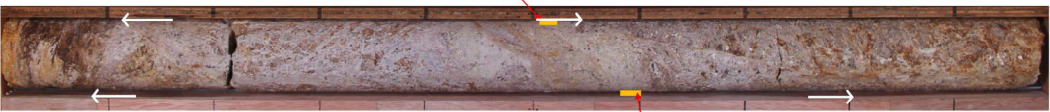

確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm) ^{※4,※5}	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の 明瞭な せん断構造 変形構造 ^{※1}	変位センサ ^{※3} 鉛直	変位センサ ^{※3} 水平	破砕帯名 / 断層名	写真		
		上端深度 (m) ^{※5}	下端深度 (m) ^{※5}				有無									
							肉眼	薄片	総合							
H24-H-6 (傾斜45°)	-	10.50 (9.92)	10.50 (14.69)	N23W	52W	1.0 (33.2)	有	有	有	1.0	有	75L	逆	-	K断層	
H27-F-5 (傾斜50°)	-	11.05 (11.02)	11.07 (11.63)	N12E	81W	1.0 (49.1)	有	-	有	1.0	有	60L	-	-	K断層	
H24-H-13 (傾斜60°)	-	8.89 (8.89)	8.92 (9.80)	N10W	72W	2.5 (52.2)	有	有	有	2.5	有	50R	逆	右	K断層	

凡例





-  : 最新活動面
-  : 断層ガウジ
-  : 周辺のカタクレーサイトを含む幅
カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す
-  : 断層角礫

- ※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
- ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
- ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
- ※4 破砕幅は実幅を記載
- ※5 ()内は周辺のカタクレーサイトを含めた値を記載
-(上記以外): データを取得していない箇所

性状一覧表(K断層) (9/11)

確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm) ^{※4,※5}	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の 明瞭な せん断構造 変形構造 ^{※1}	象線 方向 ^{※2}	変位センス ^{※3}		破砕帯名 / 断層名	写 真	
		上端深度 (m) ^{※5}	下端深度 (m) ^{※5}				有無					幅 (cm) ^{※1,※4}	鉛直			水平
							肉眼	薄片	総合							
H27-G-1 (鉛直)	-	7.14 (6.48)	7.17 (7.24)	(未測定)		1.5 (23.5)	有	-	有	1.5	有	-	-	-	K断層	
H27-G-2 (鉛直)	-	6.15 (5.40)	6.17 (6.40)	(未測定)		1.0 (34.2)	有	-	有	1.0	有	-	-	-	K断層	
H24-H-7-1 (鉛直)	-		3.73	N5E	73W	-	-	-	-	-	-	90	-	-	K断層	 本破砕部は堆積物中のせん断面である。
H27-G-3 (鉛直)	-	5.57 (5.11)	5.59 (5.75)	(未測定)		2.0 (45.3)	有	-	有	2.0	有	-	-	-	K断層	
H27-G-4 (鉛直)	-	5.14 (4.92)	5.15 (5.15)	(未測定)		0.8 (14.2)	有	-	有	0.8 (4.8 [※])	有	-	-	-	K断層	 ※ 断層ガウジ(0.8cm)と断層角礫(4.0cm)の合算値

凡 例

-  : 最新活動面
-  : 断層ガウジ
-  : 周辺のカタクレーサイトを含む幅
カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す
-  : 断層角礫

- ※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
- ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
- ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
- ※4 破砕幅は実幅を記載
- ※5 ()内は周辺のカタクレーサイトを含めた値を記載
-(上記以外): データを取得していない箇所

性状一覧表(K断層) (10/11)




確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm) ^{※4,※5}	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の明瞭なせん断構造変形構造 ^{※1}	条線方向 ^{※2}	変位センス ^{※3}		破砕帯名 断層名	写真		
		上端深度 (m) ^{※5}	下端深度 (m) ^{※5}				有無					幅 (cm) ^{※1,※4}	鉛直			水平	
							肉眼	薄片	総合								
H24-H-9-1 (傾斜60°)	-	10.43 (10.43)	10.44 (11.00)	NS	86W	1.0 (24.1)	有	有	有	1.0	有	60L	逆	左	K断層	10	
H27-G-5 (鉛直)	-	4.67 (4.30)	4.68 (4.80)	(未測定)		0.2 (28.7)	有	-	有	0.2 (17.2 [※])	有	-	-	-	K断層	4	
H27-G-6 (鉛直)	-	4.23 (4.09)	4.25 (4.25)	(未測定)		1.5 (11.3)	有	-	有	1.5 (5.4 [※])	有	-	-	-	K断層	4	
H24-H-14 (鉛直)	-	4.93 (4.93)	4.97 (7.95)	N3W	55W	3.5 (173.2)	有	有	有	3.5	有	50R	逆	右	K断層	4, 5, 6, 7, 8	
H27-G-7 (鉛直)	-	3.30		(未測定)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	K断層	3	

凡例





- : 最新活動面
- : 断層ガウジ
- : 断層角礫
- : 周辺のカタクレーサイトを含む幅
カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す

※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
 ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
 ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
 ※4 破砕幅は実幅を記載
 ※5 ()内は周辺のカタクレーサイトを含めた値を記載
 -(上記以外): データを取得していない箇所

性状一覧表(K断層) (11/11)

確認箇所	破砕部番号	破砕帯範囲		走向	傾斜	破砕幅 (cm) ^{※4,※5}	断層ガウジ・断層角礫			最新活動面の 明瞭な せん断構造 変形構造 ^{※1}	糸線 方向 ^{※2}	変位センス ^{※3}		破砕帯名 / 断層名	写 真	
		上端深度 (m) ^{※5}	下端深度 (m) ^{※5}				有無					幅 (cm) ^{※1,※4}	鉛直			水平
		肉眼	薄片				総合									
H27-G-8 (鉛直)	-	2.60	(未測定)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	K断層	2		3
※ 本破砕部は堆積物中のせん断面である。																
H27-G-9 (鉛直)	-	2.00	(未測定)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	K断層	1		2
※ 本破砕部は堆積物中のせん断面である。																
H27-G-10 (鉛直)	-	1.20	(未測定)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	K断層	1		2
※ 本破砕部は堆積物中のせん断面である。																
ふげん道路 ビット	-	EL. + 14.8m	N5W	67W	-	-	-	-	-	-	逆 [※]	-	K断層			
※ 露頭観察																

凡 例

-  : 最新活動面
-  : 周辺のカタクレーサイトを含む幅
カラーバーが付いていない区間はカタクレーサイトを示す
-  : 断層ガウジ
-  : 断層角礫

- ※1 断層岩区分の総合評価に基づき記載し、肉眼「有」のうち総合評価「無」となる箇所は「-」を記載
- ※2 斜めボーリングの場合は、計測値を補正した値を記載
- ※3 卓越しない成分については「-」を記載(両成分「-」は薄片観察を行っていない箇所)
- ※4 破砕幅は実幅を記載
- ※5 ()内は周辺のカタクレーサイトを含めた値を記載
-(上記以外): データを取得していない箇所